R08_松山地区中学団体卓球対抗戦_諸連絡

（兼　愛媛県中学団体選抜卓球大会中予地区予選）

【大会前までの諸連絡】

1　申込みについて

〆切は、令和８年１２月１１日(金)１７時です。

松山卓球協会中学部公式メール宛てに、専用のエクセルデータで、申し込んでください。

メールアドレス：tyuu@matsuyama-pingpong.com

参加が確定した団体名を松山卓球協会公式ホームページにアップしますので、必ず御確認ください。

メールの標題 R08_○○中_△子_団体対抗申込

添付ファイル R08_○○中_△子_団体対抗.xlsx

それぞれ、○の部分を打ち替えてください。

2　組合せ会議について

令和８年１２月２８日（金）１７：００から、砥部中学校にて、組み合わせ会議を行います。参加される方は、申込用紙の出欠確認欄にその旨御記入ください。なお、専門部の先生方も、確認のため記入しておいてください。

3　駐車場について

近隣の商業施設への駐車や駐輪は、御遠慮ください。協会は、一切責任を負いません。

選手の搬送について選手を搬送する車両で、大会会場周辺の道路が非常に混雑します。会場到着時刻を調整する工夫などをお願いします。

4　大会開催が危ぶまれると判断される場合について

気象及び防災関連などで、大会開催の有無について、必要があれば、事前に松山卓球協会公式ホームページ・松山卓球協会中学部LINEグループでお知らせいたします。

5　その他必要と認められる連絡について

松山卓球協会公式ホームページ・松山卓球協会中学部LINEグループで連絡します。

【開場から開会式・競技開始までの諸連絡】

1　開場時刻と上履き・下履きの区別を確実に行ってください。県武道館は、玄関以外すべて上履きとなります。

2　開場時刻は、午前８：００です。チーム責任者がチームを整列させて入場してください。

3　受付は、８：１０～８：３０頃を予定しています。本部から放送で受付開始の御案内いたします。受付場所は、本部です。棄権や選手変更などがありましたら、受付時に本部にお伝えください。参加料の支払いは、男女別です。お手数ですが、同一チームであっても別立てとなっております。また、大量の小銭での支払いは御遠慮ください。

4　監督者会は、８：４０～を予定しています。場所は、放送でお伝えいたします。

5　組合せ抽選（第１ステージ＝予選リーグ）は、９：００を予定しています。今年度の大会結果（連絡済み）および監督の投票結果等により、専門部を中心とした顧問により、シード校と抽選方法を決定します。監督者会後に、各チーム代表選手による抽選を行いますので、放送をよく聞いてアリーナ本部席付近に集合してください。抽選前に大会冊子を１部、選手に渡しておき、抽選結果を記入できるようにしてください。

【競技についての諸連絡】

1　競技方法

現行の日本卓球ルールに基づいて行います。各チームで、ルールブックを御確認ください。ただし、予選リーグについてはタイムアウト制を適用しません。

チームは、選手８名以内、監督１名をもって編成するものとします。選手が６名に満たない場合は、オープン参加とします。監督は、出場校の校長・教員（非常勤講師は除く）・部活動指導員とします。部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれません。また、ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の２に示されているものとします。なお、監督の他にアドバイザーとして、出場校の教職員もしくは当該校の校長の承認を得た外部指導者いずれか１名のベンチ入りを認めます。監督は、今年度の日本卓球協会へ参加校からの登録を済ませ、「役員証」（ワッペン）を付ける必要があります。「役員証」のない場合、ベンチに入ることはできません。

男女とも８グループでの予選リーグ戦を行います。各グループ１位となった８チームにより、順位決定リーグ戦及び１～４、５～８位決定リーグ戦を行います。なお、１～４、５～８位決定リーグ戦は、順位決定リーグ戦の結果を持ち越すものとします。

マッチ（試合）はすべて１１ポイント（点）制の５ゲームズマッチで行い、サービスは２ポイント交代とします。Ｓ・Ｓ・Ｗ・Ｓ・Ｓの５試合で、３マッチ先取で勝敗を決定（ダブルスの試合中に４番や５番の試合が終了していても、ダブルスの試合が終わるまでは、勝敗が決定することはありません）します。勝敗が決定した時点で、試合を終えてください。

試合前の練習は、１分程度とします。

順位の決定はラウンドロビン方式とします。（勝者に２点、敗者に１点の試合得点を与え、試合得点順に順位を決定します。）

2　大会使用球について

試合球は、ニッタク３スタープレミアムのみです。本部で準備しています。

試合の途中にボールが割れたりつぶれたりした場合、本部までお願いします。

3　競技服装について【体操服は不可】

競技服装は半袖シャツ、ショーツまたはスカートとします。日本卓球協会から交付されている、今年度のゼッケンを背中の真ん中に着用してください。（全国中学校選抜卓球大会では、チーム全員に２種類以上の同じ服装が必要です。）競技服装の主たる色はボールの色と明らかに違う色でなければならないので、白色を基調とするものは着用できません。卓球の公認用具指定業者を除いて、在籍している中学校名以外の文字等がある競技服装は着用できません。外に出すタイプを除いて、半袖シャツはショーツまたはスカートの中に入れて競技してください。ただし、事情のある場合は、審判長に連絡してください。

4　ラケット・ラバーについて

ルールに適合したラケット・ラバーでマッチに臨むことは選手自身の責任です。ラバーはラケット本体より大きかったり、小さかったり、そして厚かったり、平坦性にかけていたりしてはいけません。また、日本卓球協会が公認していない外国製のラケット本体（「ＪＴＴＡＡ」の刻印のないもの）を大会で使用する場合は審判長に事前に使用許可を受けてください。

ラバーを貼り替える必要が生じたときには、日本卓球協会が公認した接着剤で指定された場所で貼り替えてください。その場合、競技の進行に支障をきたさないよう十分に注意して

ください。
　ラバーの確認をしておいてください。ラバーの状態によっては、試合に影響がでると審判長が判断した場合、そのラバーでの試合は認められなくなります。
　試合のインターバルの時には、ラケットは台の上に置いてください。

5　プレーの継続性について
　マッチ中、プレーは継続されなければなりません。プレーとプレーの間は時間をとらないよう気を付けてください。間合いをとりすぎるとバッドマナーとして扱います。汗を拭くためのタオルの使用は６ポイントごとのチェンジサービスのときに、サービスが１ポイントごとになったときも６ポイントごとに行い、またファイナルゲームでどちらかが５点を取ったときも許可されます。故意の引き延ばしと見られる行動はしないでください。

6　アドバイスについて
　選手がアドバイスを受けることができるのは、ゲーム間の１分以内の休憩時間やタイムアウトの要求が認められたとき、そして認められた競技の緊急中断のときだけとします。このとき、選手はプレー領域の３m以内にとどまらなければなりません。マッチ開始直前（２分間）の練習の後はアドバイスを受けることはできません。また、いかなる場合にも、マッチ中はベンチ外からの声やジェスチャー・サイン等で指示・アドバイスを受けてはいけません。

7　抗議権について
　抗議権は「監督」にあります。アドバイザーには抗議権はありません。
　不明な点が生じた場合は、試合を中断して審判長に連絡してください。協議のうえ決定します。なお、カウンターをめくって試合を続行した場合、後戻りをしての得点の変更はできません。ただし、事実の判定（セーフかアウトか等）については抗議できません。

8　タイムアウトについて（予選リーグは、適用しません）
　１マッチに１回、１分以内でタイムアウトを要求することができます。ベンチ入りしているアドバイザーは、複数コートを同時に使用して行う場合のみタイムアウトを要求することができます。

9　促進ルールについて
　促進ルールは両方の選手または組からの要請があった場合やゲーム開始後１０分経過しても終了しない場合に適用されます。ただし、ゲーム開始後１０分を経過しても、両方の選手または組のポイントスコアの合計がすでに１８ポイントに達している場合には促進ルールは適用されません。

１０　審判について
　今大会は、審判は相互審判で行います。若い番号のチームが１番、３番、５番の主審を行います。

１１　進行について
　各試合の使用台数については、本部からの指示に従ってください。各試合とも３台以上を使用する場合があります。
　挨拶は、試合開始前、試合終了後きちんと礼をしてください。

若番のチームが本部に向かって左側（サブアリーナでは、本部側）のベンチを使用してください。

第１・２ステージ（予選リーグ）では、各チームともオーダー用紙の右側に自分のチームのオーダーを記入し、各コートで交換して試合を行ってください。

提出したオーダーは変更できません。

１２　サービスについて

２本交代、オープンハンドサービスを厳守してください。

サービスを出す際は、いったん静止し、ボールを明らかに１６ｃｍ以上、ほぼ垂直に上げ、落下する途中を打ってください。

サービスが開始されてから、ボールが打たれるまでの間、ボールは常にプレイイングサーフェスよりも高い位置（コートの高さより上方）でかつエンドラインの後方になければなりません。またその間、サーバーまたはパートナーの体の一部または着用している物でボールがレシーバーから隠れない（常にレシーバーに明らかに見える）ように気を付けてください。

１３　バッドマナー等のルール違反について

今大会は、相互審判で行うため、疑わしいサービスの場合は、本部が認めた場合のみ、警告→失点とします。

その他ルール違反やバッドマナーについては、本部に連絡してください。

【そのほかの諸連絡】

１　閉会式と表彰について

全体での閉会式は、行いません。

表彰は、次の要領で行いますが、時間の関係で簡略化する場合があります。

松山卓球協会会長挨拶
表彰
優勝　優勝杯（持ち回り）、賞状
準優勝、賞状
第３位、賞状

２　上位大会参加権について

本大会の第２ステージ（順位決定リーグ）に進出した男女各８チームが、１月２３日（土）に松山市総合コミュニティセンター体育館にて行われる愛媛県中学選抜団体卓球大会（兼全国・四国選抜予選）への出場権を得るものとします。上位大会への参加をしない場合は、大会当日の表彰までに本部まで連絡してください。

なお、県優勝校は、全国大会３月２７・２８日（松江市総合体育館）、県上位４校は、四国大会３月２日（高知県立県民体育館）への参加資格を得ます。

松山市のチームについては、順位決定リーグ戦及び１～４、５～８位決定リーグ戦に進出したチームの中で、（松山市新人大会の優勝および準優勝校を除いたチームの中から）順位の高いチーム順に、松山市総体の第３・第４シードを決定します。

３　感染症防止対策について

大会に関して、参加者は自己責任による参加とします。

各校で、感染症対策をしっかり行ってください。こまめな手洗い・アルコール消毒を推奨

します。
　体育館ロッカーの使用は禁止します。
　選手間や選手と審判の握手は行いません。またラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せる形で対応してください。

４　その他
　昼食の時間は特に設けません。各チームで適宜とるようにしてください。
　上靴下履の区別をお願いします。靴はシューズ袋に入れて管理し、出入り口付近に靴を置かないようにしてください。
　観客席やトイレなど、会場をきれいに使ってください。
　ゴミは、御自身で持ち帰り、処理をしてください。
　会場館内で準備運動や練習などをしないでください。
　観客席での飲食は可となっておりますが、できるだけ感染症対策をお願いします。
　手すりから身を乗り出さないでください。また、手すりにものを置かないでください。
　物品の管理（特に貴重品）は、御自身でおこなってください。
　お帰りの際は忘れ物がないようにしてください。
　カメラのフラッシュやビデオ・スマホのライトを点けた撮影は禁止となっております
　近隣の商業施設への駐車は、お控えください。なお駐車や事故等のトラブルに関して、本協会は一切責任を負いません。
　フロアへは、原則大会関係者（選手、監督、アドバイザー、役員、補助員）のみ出入りできます。
　喫煙は決められた場所でお願いします。
　緊急災害が起きたとき、本部席より放送で指示を出す予定です。慌てずに指示に従ってください。